

野辺山レガシー特集 (2)

	W40 と Serpens South の星形成	下井倉ともみ	393
	大質量星形成領域 M17		
	—野辺山星形成レガシープロジェクト	杉谷光司	401
	近傍銀河の分子ガス複数輝線撮像観測		
	COMING—プロジェクトの概要—	徂徠和夫・久野成夫・中井直正・村岡和幸・ 中西裕之・COMING チーム	414
	近傍渦巻銀河における分子ガスの速度場のフーリエ解析		
	サラク ドラガン・COMING チーム		423
	空間分解した星形成則から探る銀河の進化		
	竹内努・依田萌・COMING チーム		429
シリーズ：天文学者たちの昭和	海部宣男氏ロングインタビュー		
	第4回：野辺山 45 m 電波望遠鏡 (前編)	高橋慶太郎	440
書評	シリーズ〈宇宙総合学〉	榎戸輝揚	452
	ぶらべん 88歳の星空案内人 河原郁夫	渡部義弥	453
雑報	日本天文学会早川幸男基金による渡航報告書		
	<i>Observation by New Technology Telescope (NTT) at La Silla Observatory</i>	水本岬希	454
	日本天文学会早川幸男基金による渡航報告書		
	<i>Anglo-Australian Telescope Observation of High-z Radio Galaxies</i>	山下拓時	455
	日本天文学会早川幸男基金による渡航報告書		
	<i>Constraining the Clustering of “Typical” Quasars in the Early Universe</i>	何 晩秋	456
月報だより			459

【表紙画像説明】

1982年の野辺山宇宙電波観測所開所の際には、Nature誌に「日本は天文学分野で実質的なリーダー、たぶん基礎科学での初めてのリーダーの役割を楽しむことになりそうである」と紹介された。日本の基礎科学の大きなマイルストーンであった。以来40年近くにわたり、主力観測装置の45m電波望遠鏡は、日本の観測天文学において重要な役割を果たし続け、現在でも高い生産性をほこっている。2号にわたり、歴史的価値を持つ観測成果を出すべく重点観測として実行された「レガシー観測」の成果を、紹介させていただいている。是非、45m電波望遠鏡の活躍をご堪能いただきたい。

【表紙デザイン】

もうすぐ七夕ということで夏の大きな三角形のデザインをしました。毎年七夕は何故か晴れないイメージなので、今年は晴れて織姫様と彦星様が出会えることを祈っています。